

千慮無惑

題字 千慮無惑 揮毫 宇和島市岩松小校長 森 武司 解説は3面



発行所
(公財)愛媛県教育会
〒790-8545
松山市祝谷町1丁目5-33
エスボウル愛媛文教会館内
電話 (089)945-8644
FAX (089)945-1459
E-mail info@chime-kyouikukai.jp

- (2) 学校紹介 浅海小学校
- (3) ふるさとに生きる
- (4) (5) 特集「心に残る私の先生」
- (6) (7) 第55回青少年赤十字研究会を終えて
- (8) ふるさとスケッチ

人権擁護委員を ご存知ですか



西条人権擁護委員協議会 荒井 宏子

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づいて法務大臣から委嘱され、全国で約一万四千人おり、無給で活動しております。主な活動は次のとおりです。

- ① 法務局や公民館等で面接又は電話で人権相談を受ける。小中学生には、SOSミニレターという手紙相談もある。
- ② 国民の人権意識を高めるための様々な啓発活動を行う。

①については、虐待、いじめ、離婚、パワハラ、心の病等多岐にわたり、現代日本社会の負の側面を縮図にした内容の相談です。法的な知識に

乏しく、カウンセラーの資格もない私ですが、相談者の話を傾聴するとともに、助言できるところは助言するように努めています。相談者から「ありがとう。少しすっきりしました。」と言われた時は、心からほっとします。SOSミニレターで子どもの必死の思いを目にした時は、責任の重さに押しつぶされそうになることもありすが、つらい思いをしている子どもの救いの一助になればと、心を込めて返事をしたためます。

②については、幼稚園、学校、高齢者施設、企業等に向けて人権尊重を呼びかけま

す。小中学校等では、紙芝居やDVDを使つての人権教室、花の栽培、人権作文や人権メッセージの募集、人権座談会の開催、人権だよりの発行等を通して、命の大切さ、思いやりの心を育てるようにしています。高校生や成人には、デートDVや虐待のビデオを視聴し、学習してもらいます。

このように、人権擁護委員には幼児から高齢者まであらゆる人々との出会いがあります。その度に、一生懸命生きておられる姿に学ばせていただくのは私の方です。ある時相談に来られた九十四歳の男性は、「ありがとう。今日は私の話をよく聞いてくれて感謝です。」と言つて私の手を力強く握られ、私は心が熱くなりました。人権擁護委員には、何の権限もありませんが、人権を護るために、自分たち出来ることに力を注いでいます。

一略 歴一
(あらい・ひろこ)
平成十五年 西条市立西条小学校長
平成十五年 西条人権擁護委員に委嘱
退職
嘱され現在に至る

響きょう 聞きこ

日本中に漫画ブームを巻き起こした故手塚治虫氏は漫画の神様と言われた。戦後間もなく漫画雑誌に「鉄腕アトム」「ジャングル大帝」などを発表し、次々とヒットさせた。日本初のTVアニメ「鉄腕アトム」を制作し、TVアニメに大きな影響を及ぼした▼彼は小さい頃、昆虫が好きで暇さえあれば昆虫を観察し、スケッチをしていた。友だちは彼のことを「テツカヨウムシ」とからかっていた。そのうち彼が漫画を描くようになって、周囲から一目置かれるようになった▼手塚さんの夢は医者になることであった。大阪大学医学部に入學し、医学博士になったが、大学時代も好きな漫画は、勉強の合間をぬって描き続けていた。医者になるか、漫画家になるか悩んでいた時、友人に「医者になれ。漫画はたかが遊びじゃないか。」と言われた。彼は「いや、漫画は遊びじゃない。遊びと言われたいような新しい漫画の世界を作りたい。」と決心し、漫画家の道を選んだ▼手塚さんの作品は「温かく人間を包み込む優しさ」がある。それは、昆虫観察によって培われた鋭い目と、人間の生と死を扱う医学者としての目を持ち合わせていたからであろう。

ひとこと

孤独を楽しむ



東子周桑教育会
周会 会長 森川 護

ばよいか、随分と頭を使う。何だか、物言わ(え)ぬ子に、どうタイミングよく声をかけ過ぎず接することが大切なのに似ている気がする。

退職して八年、嘱託を退いて五年が終わろうとしている。毎日が日曜日となると、外部との接点は確実に減ってくる。ならばということ、野菜づくりと図書館通いで、「孤独を楽しむ」ことにした。

猫の額ほどの畑で、日々物言わぬ野菜達を相手にしていると、野菜の音が聞こえてくることがある。例えば、ダイコンは二葉の二方向だけに出るヒゲ根が、上下一直線に等間隔で出ているかどうかで、土壌の状態のチェックができる。また、左右対称であるべき本葉が不揃いになるのは、肥料の与え方に問題があることを本で知り、現物で確かめることができた。いつ・どこに・どれくらい肥料を与えれ

み聞かせ」に参加するようになったのも、この頃からである。専ら六年生を相手に、今年度は宮沢賢治や芥川龍之介の短編を読んできた。三学期は、夏目漱石の「坊っちゃん」をダイジェストで読んでいく。昔読んだ本を再読する機会を与えてくれて、束の間の青春に浸っている。あんなこんなで、「孤独を楽しむ」幸せを満喫している今日この頃である。

楽しいと思うことは人間が人間と逢って人間についての話をする時です

相田みつを

「しあわせはいつも」より抜粋

学校紹介

No.147

松山市立浅海小学校

輝く海と緑 笑顔の浅海小

本校は、松山市の最北端に位置し、校区の北の境は今治市との境でもある。明治七年に創立、今年で百四十周年を迎えた。正面は瀬戸内海、広島島の島々が見え、背面は、高縄山系に連なる山々に守られた「輝く海と緑」の学校である。

それが活動内容やテーマを決めて行うものである。

一、二年生は、海岸で海遊びをして集めた貝殻や石などをを使って様々なものを作り、地域の夏祭りでも販売した。三年生以上は、それぞれの興味関心に応じて、「つり・しかけグループ」・「水族館グループ」・「もの作りグループ」・「浅海の海環境グループ」

に分かれて学習を進めた。例えば、「水族館グループ」では、飼育が難しい海水魚を飼うことに挑戦した。最初は魚がすぐに死んでしまったが、水族館として実績のある長浜高校に取材をしたり、保冷剤を入れ海水温の調節をしたりして、飼育法を工夫した。そのかいあって、長期間海水魚を飼うことに成功し、夏休み前には魚を海に帰してやることもできた。

浅海地区は、昭和三十年頃まで梨の栽培で栄え、その後みかんの栽培へと転換していくが、校章は、その梨の花をデザインしたものであり、校歌にも「真白き梨の花の香に」と歌っている。その歴史を忘れないために、学校の中に梨の木があり、秋には子どもたちが梨の収穫をすることが出来る。

特色ある教育活動としては、生活科、総合的な学習の時間に行われる「全校浅海オレンジタイム(AOT)」がある。AOTは、浅海の新畑海岸を学習の場として、それ



その後、全体で学習発表会を開き、最後には海への感謝という事で海岸清掃と海水浴を行い学習を終えた。さらには、秋に海岸で地域の方と清掃と焼き芋集会を行った。平成二十五年度には、このような長年の海の学習と活動が認められ、「海の日」海事関係功労者国土交通大臣表彰を受けた。小規模校であるが、地域に支えられ「笑顔」あふれる浅海小学校である。

(校長 緒方 義彦)

題字に寄せて

千慮無惑



宇和島市長 森 武司

どんな小さなミスも許されない仕事をしていたときのことです。何度も何度も確認をするのですが、たまたま不安になってしまふことがありました。そんなときに出会ったのがこの言葉です。

千慮惑う無し。千度も多く考慮すれば決して惑うことはない。

この言葉に救われ、この言葉に励まされて仕事を続けられたように思います。

仕事を進めていくうえで、ふと立ち止まることがあります。十分に考え尽くしたことに間違いがないと思えるまで話し合い、十分に考えを練って仕事に取り組んでいきたいと思っています。

ふるさとに生きる

地域や人と紡ぐ絆



門田俊彦先生

訪問者

野本 益市 (八幡浜教育会会長)

河野 美子 (八幡浜市立松蔭小学校校長)

地区公民館長をはじめ様々な組織のリーダーとして地域や市のためにご尽力されている門田俊彦先生に先生の描かれた油絵のある松蔭小学校校長室でお話を聞かせていただきました。

野本 先生は日展や県展で活躍されていますが、絵との出会いをお聞かせください。



門田 小さい頃から描くことは好きでしたが、小学校四年か五年の時、自分の描いた絵を額に入れて学校の通路に張り出してもらったことがあり、先生に褒められました。学す絵が好きになりました。学校の先生との思い出は語り尽くせないくらいあります。

野本 絵画教室で多くの後輩を育ててこられたことについてお話ししてください。

門田 希望があつて「木曜会」「虹の会」「宇和会」と三つの教室を主宰しています。絵画人口が増えること、県展の会員優賞をかなり多く

No. 75

受賞するなど、生徒が頑張る、成長し、巣立っていったことが嬉しいことです。本市に市民ギャラリーができたこともその成果だと思っています。

野本 「ふるさとに生きる」という視点で心に残っていることは何でしょうか。

門田 ボランティアをするために教職を辞めたのではないかと思いうくらい多くのことに携わってきました。小・中・高PTA会長を皮切りに補導員

会会長を務め、地区公民館長を七年しました。美術関係では、市総合美術会会長、県美術会評議員などもしました。

野本 他にも多いようですが。門田 家業の関係で銀座商店街理事長や八幡浜商店街会長、また、市の公平委員や社会教育委員長なども務めました。どんな集団でも、まとめ

る人が必要で、皆が仲良く協力し合うことが大切だと思います。野本 今後どのようなことをしたいかお聞かせください。門田 絵を描く生活を続け、絵の仲間と写生旅行をしたい。また、青春残像として若い頃の希望、挫折、哀歓など、モチーフにして描いていきたい。

柳川 募 応

豆撒きは爺の役目よ総入歯 大根が土を足場に背伸びする 炊き付けに一番易き新聞紙 朝食はパンに限ると米農家 時太鼓湯舟につかり伊予訛 ガソリンが猫の目変わるガソリン店 散歩道子らの挨拶いい笑顔

- 新居浜市 印南 秀克
- 今治市 杉浦 幸男
- 今治市 森 登志雄
- 今治市 森 ユキ子
- 松山市 松友 順三
- 内子町 小野植元 幸
- 宇和島市 米子 達雄

門田 俊彦先生 (82歳) (八幡浜市大谷口在住)

特集 心に残る私の先生

恩師の魔法の言葉



西予養護教諭 井上千代

幼い頃をふり返れば、お世話になった先生方の笑顔が浮かび、幸せな子ども時代だったと思います。特に六年生の担任の宇都宮良文先生はいつも笑顔でした。大きな体を揺らしながら目を細めて「あははー、そうか」と豪快に笑う姿は、四十年経った今も鮮やかに蘇ります。良文先生は魔法使いでした。写生大会では、苦手意識を持つていた私に「きつと描けるよ」と声をかけてくださり、うれしい気持ちになってやる気が出てきて自分なりに満足できる絵が描けました。習字の時間には「どんどんうまくなってるね」と言葉をかけてくださり、練習が楽しくなって賞までいただけました。ヤンチャな数名の男子も叱られることが少な

くなり、私もほっとした記憶があります。友達が叱られているのを見るのは、子ども心にもつらいものでしたから。十三年前に生徒指導に困難を感じて、「選択理論心理学」を学びました。その時によく良文先生の魔法の原理を知りました。子どもの脳は、「親や教師から、愛されている・認められている」と感じると良い気分になって、やる気や思いやりを持つようです。そんなとき、人は決して他人をいじめません。学級の皆は先生の「柔和な笑顔」や「魔法の言葉」によって存在感や自己肯定感を高めていったと思います。良文先生をモデルとして、私も子どもたちに温かさと思いやりが伝わる関わりを目指していきます。

出会いに感謝!



新居市物開小 市教頭 高橋美鈴

先生になって四半世紀が過ぎた。年々教師という仕事に楽しさを覚える。今まで出会った先生方のおかげである。中でも私の教員生活、いや生きる道しるべとなつているのは、新探で赴任した石井東小での出会いである。今思えば私の無鉄砲な考えをおおらかに受け止め、いつも笑顔でご指導くださったO先生。国語授業創造の玉手箱ユーミンT先生。手書きの学級通信をはじめ、言葉による伝え愛の楽しさを教えてくださったH先生。「これぞ体育授業」を中四国体育で魅せてくださったたりれー授業T先生、表現運動S先生。教育書を寄せ集めて書いた初めての体育指導案を見るなり「やめっ!」と言ってくださったK先生。生涯スポーツにつながる温かく厳しいバレー部の指導法を教えてくださいました今も現役アスリートS先生。だれに対しても誠実で濃厚なジェントルマンS先生。どんな問題行動にも子どもと目線が同じ生徒指導の神様O先生。当時流産し、心伏している私の元に手作りお弁当を届け、今なお喜

怒哀楽を共にしてくださるE先生。

そして何より中三担任のU先生との出会い。よくわかる楽しい授業のおかげで苦手の数学が好きになった。今思うとあの時私を感じていた「わかる楽しさ・喜び」は、U先生の背中「指導する楽しさ・喜び」だったのかもしれない。東中南予と勤務し、出会った先生方から教えていただいた道しるべに、私なりの光を重ねつつ、あと十二年。教師に夢中!熱中!集中!

恩師の言葉



今治市伯方中 教諭 藤原喜久江

「うまくいかないのは、あなたのやり方が悪いからです。困っているのは、あなたではない。子どもたちです。」

勉強不足のまま飛び込んだ特殊教育の世界。最初に教官から投げかけられた言葉がこれだった。それ以来一年間、幾度となく繰り返された言葉。この一年で、私の中に築

かれたつあった教師としての自信は、木っ端微塵に吹き飛んだ。ちょうど世の中が特殊教育から特別支援教育に舵を切ろうとしている頃だった。

最初は、「認知の仕方が違う」と言われても、わかったようでもわからなかった。そんな時、実習先で、ある男子生徒に突き飛ばされた。原因は、「あなたの立ち位置がメートル後ろすぎた」だった。水遊びの好きな彼は、手洗い場が見えた時点で水遊びスイッチが入ってしまった。その後で止めようとする私は、ただの邪魔な物体に過ぎなかったのだ。あと一メートル手前、角を曲がる前に私が止めていたら、彼は何事もなく掃除に取り掛かることができていた。その時、初めて納得できた。そして思った。「うまくいかないのは私のせいです。」

しかし、現場に戻って生徒だけに集中することができない日々を送るようになると、「精一杯やっているのに: : :」という思いが頭をもたげ、つい愚痴をこぼしてしまう。とはいえ、心の奥の痛み

は消えない。だから、研修会に参加する。恩師の方々にお会いしてお話を伺うことで、初心に返るために。

出合いに感謝して



小谷新論 大洲市教諭 谷本加代子

やかだがゆるぎのない一言一言に、先生なら何か教えてくださるのではないだろうか」と、菓をもつかむ思いで訪ねて行った。

A先生は、「断定はできないけれど」と前置きをされて、子どものとらえ方や支援方法を教えてくださった。私を悩ませていたのは、「困った子」ではなくて「困っている子」だと分かった。まだ特別支援教育が始まる前のこと

A先生との出合いは、十年前にさかのぼる。どうすれば分かってくれるのだろうかという「困った子」に悩んでいた頃、先生の講演を聞いた。穏

祝 受章・受賞おめでとうございます

◇瑞宝双光章（高齢者叙勲）

- 廣瀬 正男様 88歳 元大洲市立菅田小学校校長 大洲市
山本 馨様 88歳 元五十崎町立五十崎小学校校長 伊予市
石川 富康様 88歳 元土居町立土居小学校校長 四国中央市

◇平成二十五年度 文部科学大臣優秀教員表彰

- 楠 俊明様 51歳 愛媛大学教育学部附属小学校教諭 松山市
大原 佳彦様 49歳 松山市立宮前小学校教諭 松山市
桐島 光司様 50歳 鬼北町立日吉小学校教諭 鬼北町
手塚 淳様 44歳 今治市立別宮小学校教諭 今治市
藤岡 君江様 51歳 松山市立道後小学校教諭 松山市
菅 登美様 49歳 愛南町立菊川小学校教諭 愛南町
天野 幸代様 51歳 新居浜市立角野中学校教諭 新居浜市
猪石 光久様 43歳 松山市立城西中学校教諭 松山市
上杉 美保様 51歳 大洲市立大洲南中学校養護教諭 大洲市
立花 卓様 45歳 松山市立久米中学校主幹教諭 松山市

ていただいた方法を実践すると、少しずつ光が見えてきた。その後、幾度となく先生を訪ね、お話を伺った。そして六年前からは、「特別支援教育事例研究会」の講師として、二か月に一度大洲に来て

「それだけ頑張っているんじゃないかんよ。」先生はいつも子どもの側にいる。自分の困り感が先になって、子どもの困り感に寄り添えずにいた自分に気づかされる。「今よいと思うことを、とにかくやってみる。うまくいかなければ、次を考えよう。」

「祥司、元気にしとったか?」「厳しい世界だぞ。これから

「いつも見ているぞ」



小久米久論 松山市教諭 高田 祥司

「普段は裸足で、ドラゴンボールが大好きで、毎日学年通信を出してくれた先生」「巧みなチョークさばきで板書が美しい先生」「ギターをかき鳴らして熱唱してくれた先生」「目の前で真剣に叱ってくれた先生」

だからな。」 教員になった時に、実に十年以上ぶりにお会いした際の、二人の恩師の言葉です。「ようやく教員になることができた」と浮かれ喜んでいたら私への、当時と変わらぬ「先生」としての言葉でした。以来、温かさや厳しさを感じる眼差しで、幾度となく励ましていただき、たるんだ私を引き締めてくださいました。私にとっての先生は、何年たっても、出会う場所が違っても、『先生』でした。

小学生から現在に至るまで、本当に素晴らしい先生方と出会うことができました。小学校二年生のころから変わらず「先生になる」と言い張っていた私にとって、すべての先生方との出合いが今の私の教師像を作っていると思っています。

「祥司、元気にしとったか?」「厳しい世界だぞ。これから

応募短歌

黒バラは遠き子よりの贈り物八十四歳母誕生日
有難や生まれ育ちし宗方の友の汗しむみかん味わう
老いの身に鞭打ち作る無農薬野菜を食べる孫の笑顔よ
注蓮飾りのわずかな稲穂を雀らは啄みながら春を寿ぐ
逝きし夫の育てぬし蕪がみつみづと葉を広げをり裏の畑に

- 新居浜市 印南 秀克
今治市 森 登志雄
今治市 森 ユキ子
大洲市 小澤 マスミ
愛南町 前田 充

第55回青少年赤十字研究会を終えて

八幡浜市立喜須来小学校

教諭 富長 由貴子

一 はじめに

本校では、平成二十四・二十五年度の二年間にわたり、青少年赤十字の研究指定を受け研究に取り組み、去る十月二十五日に「第五十五回青少年赤十字研究会」を開催しました。当日は、大雨警報発令のため公開授業は中止となりましたが、百余名の参加者を迎えて、分科会発表と研究発表、講演会が行われました。

二 本校の研究主題

主体的に学び、心豊かに生きる児童の育成
→まごころの活動を通して

三 研究目標

まごころの活動を通して、身の回りにある課題に自ら気づき、考え、行動する児童を育てる。

四 研究内容

一 まごころの視点に立つ

た児童の主体的な学びの育成

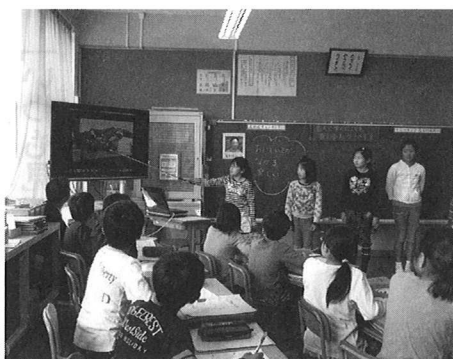
- 二 まごころの視点に立つた、JRC活動の充実
- 三 主体的に実践しようとする意欲を育む環境づくり

【五つの学校づくり】

- 「分かる授業」の学校づくり
- 「学ぶ」しくみ
- 「安心快適」な学校づくり
- 「みとめあう」しくみ
- 「元気」な学校づくり
- 「のびる」しくみ
- 「安定持続」な学校づくり
- 「つながり」しくみ
- 「オンラインワン」の学校づくり
- 「つくりだす」しくみ

五 授業実践

* 公開授業は中止となりましたので、後日行った授業実践を紹介いたします。



○一年 生活科

「みんないっしょに」
JRC週間の「家庭の日」の取組であるお手伝いと、生活科の学習を組み合わせ、授業を行いました。

子どもたちは、前回がんばったお手伝いの様子を発表したり、ゲストティーチャーから「洗濯物たたみのコツ」を聞き、実際に行ったりすることで、互いの実践を認め合いました。また、次のお手伝いへの意欲を高めることができました。さらに「お家の人からのお手紙」を聞き、家族のために自分の力が役立っているという喜びを感じるとともに、家族の一員としての自覚を高めました。

○三年 総合的な学習の時間

「この町大好き
きずきのすてき」

「名人に学んだことを教え合おう」の学習を通して、みかん作り名人とインドネシアの文化を知る名人に学んだ二つのグループがまとめたことを発表しました。発表に向けて二グループともしっかりと準備に取り組み、堂々と発表することができました。また、発表を聞いた児童も、ふるさとを愛するお二人の思いを感じ取ることができました。

児童は、お二人の名人から喜須来にはすてきな方がたくさんいるということを学び、ますますふるさと喜須来を好きになることができました。

○六年 道徳

「どろだらけのスパイク」

みんなが気持ちよく生活するために大切なことは何かについて、登場人物の心情の変化を考えながら学習していききました。野球部員たちは、練習で汚れたユニホーム姿、どろだらけのスパイクをはいた姿でコンビニエンスストアに入ったのかどうか。この点に焦点をあてて、彼らのとった行動とその理由を考えていきました。その後、児童は自分の考えた行動を発表し合い、考え方の根拠を明らかにしながら討論を行いました。自他

公益財団法人 愛媛県教育会

積立年金制度

将来の安定した生活を準備する自助努力の制度です

〒790-8545 松山市祝谷町1丁目5-33

公益財団法人愛媛県教育会

積立年金経営委員会

電話 (089) 945-8644



の考え方を見つめ合い、多様な価値観があることを知り学習を深めました。

六 分科会発表

○第一分科会テーマ

「教育課程の実施に青少年赤十字をどう生かせばよいか」

教育活動に関連づける際に重要なことは、指導者が子どもたちに青少年赤十字の目標を伝えることです。活動は継続できるものであること、そして、個々の活動をつなげ、自主的・自立的なものにしていくことです。子どもたちには熱く思いを語れる教師でありたいと思います。

○第二分科会テーマ

「健全育成に青少年赤十字をどう生かせばよいか」

学校の活動を地域に発信したり地域の方と一緒に活動を行ったりするなど、家庭・地域・学校の連携した活動は、子どもたちの健全育成につながっていきます。その中で、子どもたちの自発的な活動を促していくことが大切です。

○第三分科会テーマ

「地域と連携した教育に青少年赤十字をどう生かせばよいか」

青少年赤十字の精神を生かし、地域の人と触れ合うことにより、地域の方から奉仕の心を学び、感謝の心が育ちます。自然な形で継続した地域とのかかわりが大切であり、今後も地域の赤十字奉仕団との連携した活動の中で、子どもたちを育てていきたいと思えます。

七 おわりに

本研究会を通して、次のような成果と課題を得ることができました。

(一) 成果

○ JRC関連項目の焦点

化を図った授業実践、体験的・問題解決的な学習の展開、学び方の手順の構築などを行うことで、「気づき、考え、実行する」学び方が芽生えてきました。

○「さすきJRC週間」

の設定、委員会活動や学年JRCの充実により、児童が全校のことを考えて進んで自主的に取り組む活動が増えました。

○「五つの学校づくり」

を設定し、「しくみ」に基づいた実践を行ったり、校内掲示の充実を図ったりすることにより、「気づき、考え、実行する」児童が育ちました。

(二) 課題

○ 「五つの学校づくり」を相互に関連させ、さらに発展させていきたいと思えます。



○ 児童の思いを次につなげ活動を広げる取組の工夫をしていきたいと考えます。

○ 家庭や地域との連携をさらに深め、充実させていきたいと思えます。

今後、これらの成果をさらに伸ばさせ、課題を解決しながら、「気づき」「考え」「実行する」学校づくりを推進していきたいと思えます。

応募自由律俳句 (定型句も含む)

青銅の馬のいななき年明くる
日脚伸び歩き遍路の足軽く
草深く廃校の門見つけたり
入門の娘に絵手紙を連日に
水清し八十路を生きて今日も畑
萩寺や境内満開巡拝者
一筋に生きて素直な生き字引

新居浜市 印南 秀克
西条市 高橋 和
今治市 杉浦 幸男
今治市 森 登志雄
今治市 森 ユキ子
内子町 小野植元 幸
宇和島市 米子 達雄

足跡をつづる、私を記す、形に残す。

あなたが主人公のドラマを未来に伝えます。

「本」づくり 応援キャンペーン

- 規格・装丁のご提案
- 編集方針のご提案
- レイアウト見本のご提示
- 原稿作りのアドバイス
- 字種のお見積もり
- その他、ご相談承ります。—

※書店での販売をお考えの方も是非おかけください。

【ご注文・お問い合わせ先】 印刷営業部 TEL (089)945-0112 FAX (089)947-6073

SEKI セキ株式会社

松山本社/松山市湊町7丁目1-1 TEL(089)945-0111
東京支社/東京都港区桜木町3丁目2-8 TEL(03)3377-1230
支店/大阪・高松 営業所/名古屋・高知 http://www.seki.co.jp

学校生協

ガソリンカードご入会のおすすめ

学校生協ではエネオス・コスモの2社とガソリン事業の提携をおこなっております。

カード会員価格にてガソリン・軽油を県内はもちろん全国の給油ステーションでご利用いただけます。

エネオスステーション：全国9,900か所
コスモステーション：全国6,700か所

お問い合わせは 愛媛県学校生活協同組合連合会
電話 (089-925-0555)
または郡市学校生活協同組合

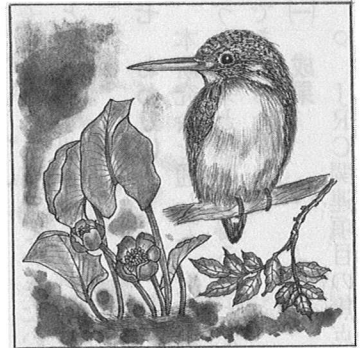
ふなやとステッチ

No.365

カワセミに遭遇



伊予教育会 OB 田中 勝子



夏の夕刻、長尾谷川の土手を歩いていたら時のこと。バシヤツという水音に振り向き、目がくぎ付けになった。ブルーの羽、オレンジの胸、小さな姿。カワセミではない

か。何という、かわいらしさ。向こう岸の枝に止まり、こちらを見ている。シヤッターチャンスであるが、初めての出会いに動揺し、携帯が取り出せない。そのうち、もう一羽が来て、「チイー」と鳴き

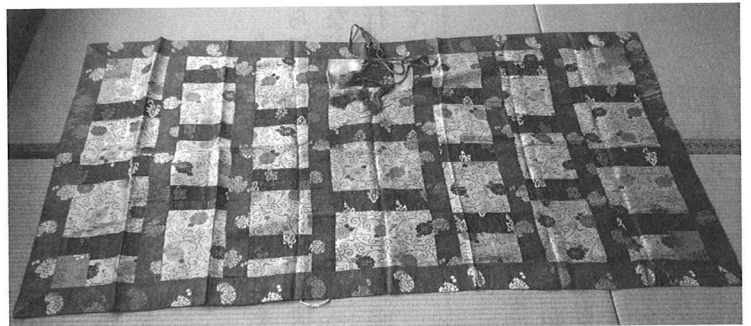
交わし、共に飛び去った。長尾谷川は、松前校区の中心にある。兩岸には、人家が並び、お世辞にも清流とは言えない。しかし、魚が群れ、カワセミが住み、コウホネが咲くなど浄化を実感している。

ローカルトピックス

七条の袷裳

「本来袷裳は糞掃衣とも呼ばれ、残り裂を繋ぎ合わせて作られたもの。故に元祖パッチワーク」とは、住職の言。「七条の袷裳」は縦一・〇四m、横二・〇六mの七条衣で、津島町岩渕の古刹・満願寺に代々継承されてきた宝物だ。能装束のような気品を有し、制作者の美意識が伝わってくる。制作年代確定への期待も膨らむ。

袷裳の周囲と条の境界部は深緑紗地に牡丹文様を緋、白、桃の糸で縫い取り、葉には印金を施してある。その箔が落剝し、裂地に趣を加えている。



七条の袷裳 (全容)

縦七条から成るその一条分は、四枚の長裂と三枚の短裂を縫い合わせてある。長裂は黄色地に鉄線花文、短裂は紺地に椿文を浮織技法で織り出している。花卉の緋、黄、茶、藍、浅葱の糸は、往時の鮮やかな色彩を今に伝えている。最も糞掃衣の名残を感じるのは、四隅の牒と呼ぶ短片だ。この袷裳の歩んできた遠き道のり、それは、内側の経糸



牒(袷裳四隅の「茶地に梅文様」の四片)の一部

の綻びを何か所も繕った痕からも推測できる。

文教月報編集協力委員 松田 厚子 宇和島教育会OB

ご冥福をお祈りします

小笠原廣見様	104歳	伊予市上三谷三三六三	25.12.9
藤原 健二様	56歳	四国中央市上柏町五三二	26.1.2
前田 嘉明様	81歳	南宇和郡愛南町御荘平城三三三四	26.1.3
福良俊太郎様	86歳	松山市道後樋又九四	26.1.6
大原 勉様	84歳	新居浜市宇高町一七五	26.1.7
河野ヤヨイ様	82歳	西宇和郡伊方町川之浜七九	26.1.10
大西 幹男様	80歳	伊予郡松前町北黒田四七一	26.1.12
藤本 洋子様	82歳	松山市みどりヶ丘四三三	26.1.17
藤枝 廣美様	95歳	大洲市長浜甲三六	26.1.17
芳我英三郎様	87歳	喜多郡内子町内子三七六	26.1.20
小西 清一様	85歳	今治市大西町宮脇甲七三三	26.1.20
白石 千古様	82歳	松山市久万ノ台乙五五	26.1.24

学校生協

畳替え・ふすまの張り替えなどのご案内

愛媛県学校生活協同組合連合会は、(有)ライフネット新居浜(県下4店舗)と提携店契約を結んでおります。面倒な畳替え・ふすまの張り替えなどのご用命は、お気軽に学校生協までご相談ください。

お問い合わせは 愛媛県学校生活協同組合連合会 電話 (089-925-0555) または 郡市学校生活協同組合